

# 防災教育副読本「こども防災」について

将来、自助・共助の中心的存在となっていく児童が、防災に関する基礎的・基本的な事項を学習し、実践的な対応力を高めることを目的に、令和6年3月に県防災危機管理部が作成しました。マンガやイラスト・写真、地図を用いてわかりやすくまとまっています。また、本副読本は、デジタル版で作成しており、タブレットで活用することができます。理科や社会科、総合的な学習の時間等に活用できるとともに、家庭においても災害への備えとして活用できるものとなっています。

## 1章 災害って、何？



### 導入マンガの活用

親しみやすいストーリー型のマンガを活用することにより、児童の知的好奇心を喚起します。

### 身近な地域の資料

千葉県内の資料を使用しており、児童が防災について「自分ごと」として捉えやすくしています。

### 千葉県に大きな被害をもたらした台風や地震



### 二次元コードやリンクを活用した多様な資料

防災教育副読本「こども防災」に記載できなかった説明や、より詳しい説明など、理解度向上につながる補助資料（動画や web サイト）につながります。

### 授業場面や家庭学習時に活用できるWS

調べ学習や学級での話し合いに活用できるワークシートや、家族へのインタビューを行うワークシートなど、様々な場面で活用できます。



### 書き込み可能な PDF

考えたことや調べたことを、タブレット上で直接ワークシートに書き込む（打ち込む）ことが可能になっています。